

●ねらい

書類審査通過後のヒアリングを通してブラッシュアップした申請団体による発表や質疑応答を踏まえ、助成先（10 団体程度）を決定する

⇒各申請団体が他団体の発表や質疑応答にも参加し、お互いにフィードバックし合うことで、団体同士の関係性を育み、今後の連携・協働へつなげる

●プログラム

13:30-13:35 主催者あいさつ

13:35-13:40 今日のねらい&進め方の共有、審査委員のご紹介

13:40-14:40 **助成金 500 万円以下計 6 団体の最終審査【1 団体につき発表 5 分+質疑応答 5 分】**

- ① NPO 法人せいしとらんし熊本
- ② 「やっちろ保健室」運営協議会
- ③ 子育てネットワーク「縁側 moyai」
- ④ NPO 法人コロボックル・プロジェクト
- ⑤ ハンズハンズ
- ⑥ 子ども支援活動ボランティアグループ ゆめの絆∞わらびがみ（童神）

14:40-14:50 休憩

14:50 - 16:20 **助成金 501 万～1000 万円 計 10 団体の最終審査【1 団体につき発表 5 分+質疑応答 5 分】**

- ① ドルフィンワークス株式会社
- ② 一般社団法人 minori（KUMASATO コンソーシアム）
- ③ 一般社団法人オルタナ
- ④ NPO 法人 NEXTEP
- ⑤ 株式会社 南阿蘇ケアサービス
- ⑥ 一般社団法人 sol
- ⑦ 一般社団法人フミダス
- ⑧ ワールドフレンズ天草
- ⑨ NPO 法人天草みどりの村

16:30-16:40 今後のアナウンス

⇒審査委員は別室へ移動して助成先を決定（発表は後日）

16:40-17:00 交流タイム：ポストイットの交換等

⇒各申請団体の参加者には 2 色×9 枚のポストイットを配布

⇒各団体の発表等を聴いて「いいね!」「アドバイス」をポストイットに記入

## 【最終審査会～内定までの流れ】

### ●最終審査会までに準備すること

- ① 申請内容（事業計画書・資金計画書）・申請内容発表資料の修正

**13日（金）午前中までにメールにて提出**

（\* 人件費規定や根拠、備品購入見積書の提出）

- ② HP 上での事業報告決算報告、人件費規定アップ
- ③ 最終審査会 出席者連絡（氏名・役割）12日までにメールで連絡

（\* 担当者だけでなく、代表・責任者・会計責任者など関係者は必ず出席ください）

### ●最終審査会后

- ①内定・不採択のメール連絡（5月16日）
- ②内定団体 契約に向けた手続き（事業計画書・資金計画書ヒアリング修正）  
\* 申請金額についてはヒアリング専門家審査の上修正あり）  
5月16日～20日（内定団体との日程調整を行います。）
- ③5月20日内定団体の公表（HP上）
- ④本事業用の通帳作成
- ⑤申請提出書類の整備、提出
- ⑥本契約に向けた手続き
- ⑦助成金振り込み（5月末予定 半期分）

### ●第1回集合研修

#### 【ねらい】

各内定団体が助成事業を実施する前にその必要性や妥当性を判断（事前評価）するために、アドバイザーやプログラムオフィサー、他の内定団体とともに各事業計画等のさらなるブラッシュアップに取り組むことで、2022年6月から各事業をスタートできる状態にする

▶日時：6月19日（日）10：00～17：00

▶場所：熊本YMCA 本部

\* 担当者だけでなく、代表・責任者・会計責任者・スタッフなど関係者は必ず出席ください。

\* 採択団体だけでなく、第1次書類審査通過団体は研修に参加できます！

▶開催方法：ハイブリッド形式

▶内容：

10：00 挨拶 採択証書授与・写真撮影

10:20-10:30 今日のねらい&進め方の共有

10：30 研修 ① 事業の進め方・評価について

講師：河合 将生氏（外部プログラムオフィサー・伴走支援担当）

12：00～13：00 休憩

13：00～16：40 団体の発表発表1団体20分（10分+質疑10分）

- ・各内定団体が助成事業を実施する前にその必要性や妥当性を判断（事前評価）するために、アドバイザーやプログラムオフィサー、他の採択団体とともに各事業計画等のさらなるブラッシュアップに取り組む
- ・発表以外の団体は、他の団体の発表を聞くとともに、マンスリーレポートに記入を行う。